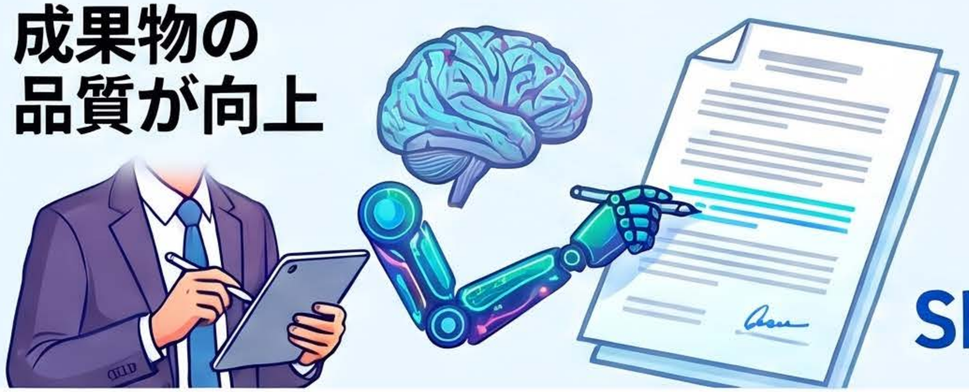
AIは専門家の技能を高めるのか、代替するのか？

特許弁護士対象のRCTデータによる「即時的な品質向上」と「長期的な個人技能の定着」への影響分析

AI利用時の効果（即時生産性）

成果物の
品質が向上

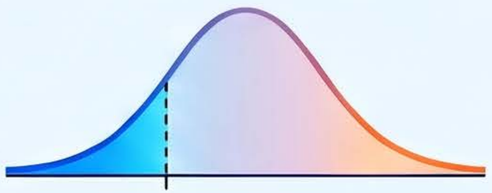


SD改善

ドラフト課題の品質

+0.38 SD改善 p=.01

10日後	+0.34 SD
+0.22 SD	+0.58 SD



低品質の底上げ効果

優秀者を伸ばすより、最下位層の
アウトプットを大幅に減らす形で貢献

AI非利用時の　　AI非利用時のスキル定着（経験別影響）

シニア（≧7年）



シニア層は技能が定着



AIなし修正課題

+0.45 SD向上 p=.02

7年以上のシニアはAIなしの
修正課題でも明確な技能向上

ジュニア（<7年）



ジュニア層は平均向上なし



AIなし修正課題

-0.03 SD p=.89

7年未満の若手はAIなしで
成績が二極化した

Gemini Notebook